



2026年4月14日

各 位

会社名 日本 P C サービス 株式会社  
代表者名 代表取締役社長 家喜 信行  
(コード番号：6025 名証ネクスト)  
問合せ先 常務取締役管理本部長 稲田 恵  
(TEL 06-6734-7722)

### 2026年8月期 通期業績予想の修正に関するお知らせ

当社は、2026年4月14日開催の取締役会において、最近の業績の動向を踏まえ、2025年10月14日に開示した2026年8月期（2025年9月1日～2026年8月31日）の連結業績予想を下記のとおり上方修正しましたので、お知らせいたします。

#### 記

#### 1. 当期の連結業績予想数値の修正（2025年9月1日～2026年8月31日）

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想（A）	7,400	60	45	0	—
今回修正予想（B）	8,000	90	79	10	5.96
増減額（B－A）	600	30	34	10	—
増減率（％）	8.1	50.0	76.5	—	—
（参考）前期実績 （2025年8月期）	6,828	99	124	22	12.78

#### 2. 修正の理由

売上高につきましては、法人向けDX支援やBPO部門（代行設定・キッティング・コールセンター受託）における大型案件の受託が好調に推移いたしました。また、Windows 10のサポート終了に伴う移行需要（マイグレーション）の特需もあり、主要事業であるフィールドサポート事業、会員サポートセンター事業ともに大きく増収となる見込みです。

利益面につきましては、売上高増加や構成比の変化に伴う売上原価・販管費の増分を増収効果が上回り、好調に推移しております。その一方で、当期の注力施策であるブランド認知向上を目指した広告宣伝投資を2026年2月より開始しており、通期で最大1億5千万円程度の費用計上を見込んでおります。

こうした状況から、足元の事業進捗を肯定的に捉えつつも、営業利益、経常利益、および親会社株主に帰属する当期純利益については、今後の広告宣伝費等を保守的に織り込んだ上方修正としております。なお、広告宣伝投資につきましては、費用対効果を見極めながら慎重に計画・実施し、新規案件・会員の獲得ならびに集客強化に努めてまいります。

※ 本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

以 上